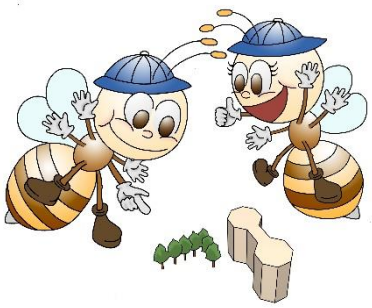
校長室より　No. 31



令和　5年　9月 5日

法典東小学校長　神谷　知子

学校がスタートしました！

あっという間に夏休みが終わってしまいました。夏休みは楽しい思い出ができましたか？今年の夏は例年に比べてとても暑かったので、大変でしたね。

いよいよ、前期後半がスタートしました。まだまだ暑い日が続くようですので、熱中症には十分注意していきましょう。また、規則正しい生活に早く戻れるよう、「早寝」「早起き」「朝ごはん」を心がけましょう。9月の朝会で、私がみなさんに話したことをここに載せますので、お家の方と一緒に読んでくださいね。

全校のみなさん、おはようございます。いよいよ今日から学校が始まりますね。今朝、「おはようございます」と元気な声であいさつをしてくれる人がたくさんいて、とても嬉しい気持ちになりました。

さて、夏休み前に、私が３つのお願いをしたことを覚えていますか？

１つめは、夏休みにしかできないことに挑戦してほしいこと、２つめは、自分で決めたことを毎日続けてほしいということでした。

私は１日３０分毎日本を読むことに取り組みました。実行できない日もありましたが、４２日間でたくさんの本を読むことができました。また、以前より少し本が速く読めるようになってきたように感じています。

みなさんはどんなことに挑戦しましたか？どんなことを続けて頑張りましたか？楽しい思い出はできましたか？学級でぜひ交流してくださいね。

そして、３つめのお願いは、自分の命を大切に行動するということでした。今日は、皆さんが３つめのお願いを守って、大きな事故もなく元気に登校してくれて、本当にうれしいです。

では、今日は２つの話をします。よく聞いてくださいね。

これから冬休みまでの４か月間は、それぞれの学級や学年の力が一番伸びる時期です。楽しみな行事もたくさんありますし、みんなで学ぶことが楽しいと感じる授業がきっとたくさんありますよ。ではここで、学校生活や授業や行事をより楽しむためのとっておきのコツを教えます。それは、「自分からチャレンジしてみること」と「続けること」です。まさに、夏休みに皆さんが頑張ったことが９月からの学校生活に生かされるのです。「先生の指示」を待っているだけでは学級は楽しくなりません。学級のみんなが楽しめるように自分たちで考えて自分たちで行動できるとよいですね。その時、自分だけが楽しむのでは本当の楽しさにはなりません。「周りの友達も楽しい気持ちになっているかな」と全体に気を配ることができたら素敵ですね。

もう一つ大事なことを話します。長い休みが終わって、やった！友達と会える！！とわくわくして登校した人もいれば、なんとなく気持ちが重く、つらいなあと感じている人もいると思います。実は私も小学生の頃、長い休み明けは、学校に行きたくないなあと思うことがありました。これは、だれもが感じることなので心配しなくて大丈夫です。

でも、つらい気持ちがひどくなったり続くようだったりしたら、それは心がちょっと風邪をひいているのかもしれません。体が風邪をひいたときにはお薬を飲みますが、心が風邪をひいたときはどうすればいいのでしょうか。

それは、「ＳＯＳをだす」のが一番です。「ＳＯＳ」とは、「助けを求める」ということで、簡単に言うと「誰かに相談する」ということですね。辛いことがあったときや元気が出ないときには、一人で抱え込まずに、お家の方や担任の先生にすぐに相談しましょう。でも、なんとなく相談しづらいなあと思ったらどうしたらいいでしょうか。学校には、担任の先生以外にも、保健室の先生方やスクールカウンセラーの先生方、教頭先生や安藤先生などゆっくりとお話を聞いてくださる先生方がたくさんいます。担任の先生に限らず、自分が話しやすい先生に相談してみてはどうでしょうか。もちろん、私に相談してくれてもいいですよ。それでも、直接相談することが難しいと感じることもありますよね。そんなときは、前にも話しましたが、校長室の前の「相談ボックス」に相談したいことを書いて入れてください。相談内容は、何でも構いません。絶対に力になりますよ。

今日は、２つの話をしました。１つめは、楽しい学級や学年を自分たちの力でつくるために「自分からチャレンジすること」と「続けること」、そして２つめは困ったことや心配なことがあったら誰にでもいいのですぐに相談することです。

９月からも全校のみなさんが、「今日も学校が楽しみ」と元気に登校し、「あー楽しかった」と笑顔で下校できる法典東小学校になるように、先生たちは頑張りますので、皆さんにも力をかしてほしいと思っています。